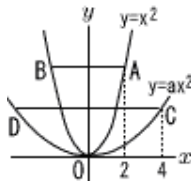
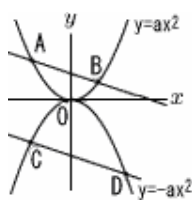
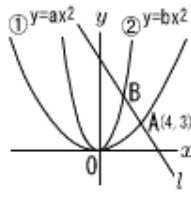
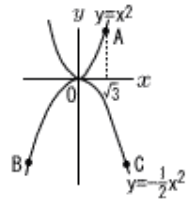


<p>1 栃木県立高校 (R4年) ★</p>	<p>3 共立第二女子高校 (R4年) ★</p>
<p>図のように、2つの関数<math>y=x^2, y=ax^2 (0 &lt; a &lt; 1)</math>のグラフがある。<math>y=x^2</math>のグラフ上でx座標が2である点をAとし、点Aを通りx軸に平行な直線が<math>y=x^2</math>のグラフと交わる点のうち、Aと異なる点をBとする。また、<math>y=ax^2</math>のグラフ上でx座標が4である点をCとし、点Cを通りx軸に平行な直線が<math>y=ax^2</math>のグラフと交わる点のうち、Cと異なる点をDとする。</p>  <p>(1) <math>\triangle OAB</math>と<math>\triangle OCD</math>の面積が等しくなるとき、<math>a</math>の値を求めなさい。</p> <p>(2) 直線ACと直線DOが平行になるとき、<math>a</math>の値を求めなさい。ただし、途中の計算も書くこと。</p>	<p>図のように、放物線<math>y=ax^2</math>のグラフ上に2点A,Bがあり、放物線<math>y=-ax^2</math>のグラフ上に2点C,Dがある。点Aと点Cのx座標は等しく、点Aのx座標は-4、点Bのx座標は2である。また、直線ABと直線CDは平行で、その傾きは<math>-\frac{1}{2}</math>である。</p>  <p>(1) 点Aのy座標を<math>a</math>で表しなさい。</p> <p>(2) <math>a</math>の値を求めなさい。</p> <p>(3) 点Dのx座標を求めなさい。</p>
<p>2 國學院久我山高校 (R4年) ★★</p>	<p>4 青雲高校 (R5年) ★★★</p>
<p>図のように、2つの放物線<math>y=ax^2, \dots</math> ①<math>y=bx^2, \dots</math>②と傾きが<math>-\frac{4}{3}</math>の直線<math>l</math>がある。直線<math>l</math>と放物線①,②の交点をそれぞれA,Bとする。直線OAと直線1が垂直に交わり、<math>\triangle OAB</math>の面積が<math>\frac{75}{8}</math>、<math>A(4,3)</math>であるとき、ただし、(3),(4)については途中過程も記しなさい。</p>  <p>(1) <math>a</math>の値を求めなさい。</p> <p>(2) 直線<math>l</math>の式を求めなさい。</p> <p>(3) 線分ABの長さを求めなさい。</p> <p>(4) <math>b</math>の値を求めなさい。</p>	<p>放物線<math>y=x^2</math>上に点A、放物線<math>y=-\frac{1}{2}x^2</math>上に2点B,Cをとる。原点をOとし、点Aのx座標は<math>\sqrt{3}</math>で、<math>\triangle OBC</math>は正三角形である。ただし、点Cのx座標は正である。</p>  <p>(1) 点Cの座標を求めよ。</p> <p>(2) 放物線<math>y=-\frac{1}{2}x^2</math>上に点を取り、この点と点A,Bを結んだ三角形が直角三角形となるようにすると、この点は2つ存在する。このうち、x座標が小さい方をPとする。さらに、<math>\triangle ABP</math>の外接円上に点Qをとる。<math>\triangle QBC</math>の面積の最大値を求めよ。</p>